



町長賞を受賞した松岡さん親子

10/31 子どもたちの笑顔がいっぱい 合併60周年長洲町子ども写真コンテスト

子ども写真コンテストの入賞作品が決定し、町長賞の表彰式を町役場で行われ、松岡和美さん（荒尾市）が町長賞を受賞しました。ことしは、町内外から50点の作品の応募があり、6点の作品が入賞しました。

結果は以下のとおりです。

- 【町長賞】
「記念写真」 松岡和美さん（荒尾市）
【教育長賞】
「ぼくの夢は建築家」 島永彩さん（新山）
「芝生きもちいいー！」 五十嵐生水さん（下東）
【児童館賞】
「お兄ちゃん、おねえちゃん、やっと会えたね！」 坂本美香さん（向野）
「みてみて すごくでしょ♡」 佐々木恵里さん（荒尾市）
「息子よ、大志を抱け！」 中山悠記子さん（清源寺）



今後につながる貴重な意見交換会となりました

11/4 金魚でつながる連携事業 金魚坂（東京都）と交流

金魚を通じて町と交流のある金魚坂（東京都）から柳生専務が来町し、「ながす金魚」の販路拡大や養魚振興へ向けての取り組みとして、町養魚組合と意見交換会を行いました。意見交換会では、全国的な金魚のシェアやニーズの動向などをはじめ、今後の「ながす金魚」のPRや販売に向けての意見が交わされました。

また、金魚と鯉の郷広場で開催された「KIN-1グランプリ」にも金魚坂チームとして参加。金魚でつながる交流を深めました。



協力して稲刈りを進める子どもたち

10/30 ことしの出来はどうか？ 清里小学校の子どもたちが稲刈り体験

清里小学校（城祐治校長）は、6月に田植えしたもち米の稲刈りを行いました。同校での米作り体験はことしで23年目。この日は全生徒81人が、実った稲穂を、鎌を使って丁寧に収穫しました。

収穫したもち米は、11月18日に同校で開催された「みのりの里まつり」で地域の皆さんに振る舞われました。



Voice 田成幸樹くん（5年生）

生徒みんなで稲を刈ったり、運んだりして、毎年楽しく参加しています。1年生の頃、初めての体験でうまくできなかったことも、今ではだいぶできるようになりました。地域の皆さんのおかげで収穫ができるので、感謝しています。



ヘンゼル・グレートと記念撮影

11/2 ヘンゼル・グレート幸せになってね！ 六栄保育所で人形劇を開催

六栄保育所で人形劇の鑑賞会を開催しました。この鑑賞会は、情操教育の一環として、普段あまり見ることのできない生の人形劇を通じて、優しい気持ちを育んでもらいたいと毎年行っているものです。

この日は、劇団ぱれっとによる新作「ヘンゼルとグレート」を鑑賞。

お菓子の家の豪華さ、魔法のリアルさ、人形の繊細な動きに子どもたちは、目をキラキラさせて観ていました。



少林武術拳志会の選手たち

10/8 第18回日本少林武術祭 少林武術拳志会の選手たちが奮闘！

少林武術拳志会（稲富伸一監督）は、菊池市総合体育館で開催された第18回日本少林武術祭に出場し、熱戦を繰り広げました。幼児から大人まで約80人出場した大会で、少林武術拳志会からは6人の選手が入賞しました。

稲富監督は「今後の子どもたちの成長が楽しみ」と話しました。入賞者は以下のとおりです。

最優秀賞	敢闘賞
川上 翔愛（平原）	中山 遼樹（清源寺）
川上 光生（平原）	馬場 華和（清源寺）
優秀賞	小野 琉成（大明神）
中山 拓樹（清源寺）	



学校の花壇とプランター104個に花を植えました

10/28 長洲小学校 花いっぱい運動 大人と子どもの大切な交流の場

子ども育成協議会（北野誠司会長）は、長洲小学校で花いっぱい運動を実施しました。全学年の児童と保護者、地域の人たち約350人が協力して学校の花壇やプランターに花の苗約900株を植えました。花を植えたプランターは、校区内16行政区に配布されました。

参加した児童からは、「地域の人たちが花植を丁寧なしてくれた」など感謝の感想が聞かれ、地域の人たちは、「子どもたちの笑顔が見られてよかった。活動後、挨拶してくれるようになった」とうれしそうに話しました。



認定証を手にする山田社長（右）と小野副知事（左）

10/2 働く人がいきいきと輝ける企業 不二ライトメタル株式会社がブライト企業認定

不二ライトメタル株式会社（山田晋代表取締役社長）は、県からブライト企業として認定されました。これは、働く人がいきいきと輝き、安心して働き続けられる企業に対して、県がブライト企業として認定するもので、労働環境などを向上させ、企業の魅力づくりを通じて県内就職促進を目的とした取り組みです。

山田社長は「認定されたことで、今後の採用活動にも活かされることを期待しています。このブライト企業の名に恥じないように、今後も働きやすい環境づくりを継続していきたい」と抱負を話しました。



左から吉川副会長、宮本事務局長、前田会長、中逸町長、本田副会長

10/8 幼児たちの育成に役立ててほしい 長洲町身体障害者福祉協議会が『遊具』を贈呈

町身体障害者福祉協議会（前田守彦会長）は、ブランコなどの遊具を町社会福祉協議会に贈呈しました。

これは、10月22日に開催された「幼児健全育成チャリティー歌謡フェスティバル」の益金によるもので、毎年遊具などを贈呈しているものです。寄贈品は、町子育て支援センターで利用できます。



さっそく遊具で遊ぶ子どもたち

贈呈された遊具



人権クイズではたくさんの手があがりました



たくさんの来場者でにぎわいました

11/8 深めよう心のきずな 腹赤小 人権の花運動 終了式

腹赤小学校体育館で人権の花運動・終了式を開催しました。この運動は、花の苗などを見童たちが協力して育てることを通して、命の大切さを学び、友達への思いやりの心を育てるものです。

終了式では、コッコロ隊によるクイズと人権に関するお芝居があり、友達への思いやりの心の大切さのメッセージが伝えられました。

また、5月から大切に育てたひまわり、アサガオ、コスモスの種を採取して、手書きのメッセージ袋に詰めたプレゼントを松本教育長らに手渡しました。このメッセージ袋は、12月10日開催の町人権教育講演会の参加者に配布されます。

11/4・5 ながす金魚をPR 第22回くまもと物産フェア

グランメッセ熊本で第22回くまもと物産フェアが開催され、町と町養魚組合で「ながす金魚」をPRしました。このイベントは、熊本県内の名産品が一堂に集まり、地域の魅力に手軽に触れることができるイベントです。

会場では、「ながす金魚」の販売や、金魚すくいを開催。来場者からは金魚についての質問がたくさんあり、「ながす金魚」も好評で、両日ともたくさんの人たちでにぎわいました。金魚すくいに挑戦した子どもたちは「家に連れて帰って大切に育てます」とうれしそうに話しました。

▼講師 古千代氏
▼定員 10人

▼日時 12月15日(金)、18日(日)
午前9時30分～午後4時

▼使用期限 12月31日(日)

▼問 町商工会
☎(78) 0410

プレミアム商品券
使用期限迫る

期限が過ぎた商品券は、利用できなくなります。まだ商品券を利用していない人は、早めのご利用をお願いします。

12月リサイクル体験講座

着物リフォーム「古布ちりめん羽子板」

あら・たま魅力体感婚活
クルーズパーティーin長洲町

▼日時 12月23日(土) 祝
正午～午後6時

▼集合場所 ココキッチン&ココス
ベース(清源寺775-13)

▼参加費 2,000円

▼応募締切 12月8日(金)正午

▼応募資格 20歳～49歳までの独身の男女各30人(抽選・学生不可)

▼申込方法 サポートセンターホームページの問い合わせフォームからお申し込みください。

▼申・問 有明広域行政事務組合
荒尾・玉名地域結婚サポートセンター「KOIBANA」
☎(57) 5144

▼電話受付期限 12月11日(日) 午後4時まで

▼申・問 クリーンパークファイブ
☎(78) 4433

▼問 住民環境課 環境対策推進係
☎(78) 3122

償却資産(固定資産税)を
申告しましょう!

申告が必要な人
平成30年1月1日現在で町内に事業用資産を所有している個人または法人

▼申告期限 平成30年1月31日(※)
※期限間近は窓口が混雑します。早めの申告にご協力をお願いします。

▼申告方法
12月中旬に税務課から送付する申告書または税務課に備え付けの申告書に記入し、提出してください。昨年まで申告している人は、1年間の償却資産の増・減を、新たに申告する人は、平成30年1月1日現在で所有している償却資産のすべてを申告してください。
※申告が必要な人で、申告書が届いていない人は、税務課へご連絡ください。
※平成28年度から申告書にマイナンバーの記載が必要になりました。

▼太陽光発電設備の申告について
次の場合、申告が必要です。
・法人や事業主が所有する太陽光発電設備
・個人が所有する太陽光発電設備(全量売電で、発電量10kw以上のもの)

▼問 税務課 課税係
☎(78) 3123